

# しげんさいせいネット SDGs AICHI EXPO 2024 出展報告

会 場：Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）展示ホールC  
（常滑市セントレア5丁目10番1号）

開催日時：2024年10月10日（木） 10:00～17:00  
2024年10月11日（金） 10:00～17:00  
2024年10月12日（土） 10:00～17:00

## 1. 出展内容

しげんさいせいネット出展ブースでは株式会社橋本、株式会社エイゼン、株式会社ワールド・クリーン、株式会社小柵屋、株式会社ロッセ農場、生活協同組合コープあいちの会員6社の協力を得て展示を行いました。

食品残さの飼料化、肥料化、プラスチックのリサイクルなど、優れた取組みをパネル展示、サンプルの展示、動画上映でしげんさいせいネットのブースに来られた方におおいにアピールすることができました。

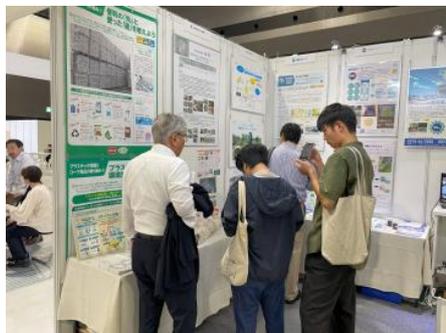
## 2. 来場者とその感想

SDGs AICHI EXPO 2024全体での入場者は3日間合計11,362名と昨年の14,058名を下回りましたが、しげんさいせいネットの展示ブースには昨年とほぼ同数の200名にお立寄り頂く事ができました。名刺交換、意見交換をした方115名、アンケートにお答え頂いた方85名となり、昨年以上に多くの方とコミュニケーションを取れたことが大きな収穫でした。

アンケートの回答から、資源循環の大切さ、会員の皆さまの取組みに大いに共感頂けたことが良く分かります。

### 興味を持った展示について アンケートより

食品残渣を減らして、ゴミを減らして、循環型社会を実現されていて興味深いと思いました。どれも興味があります。ボトルtoボトルの取り組みに興味がある。コーヒー粕を使って温室効果ガスを削減しているところ。プラスチックのリサイクルによって地球温暖化防止に貢献できたり、食品残さを家畜の飼料にして自給率向上、食ロス削減CO2の排出を減らしたりコーヒー粕で消臭剤にできたり色んな使い方があるなど感じたから。リサイクル飼料に興味。廃プラリサイクルがあったから。ロッセ農場の食品残渣（未利用未使用商品）の活用。消化液の有効活用について、先進的な取り組みが始まっていることを知れてよかった。全体でエコシステムを作ってる様子が興味深かったです。アップサイクル品に興味がありました。ペットボトルリサイクル資源



循環に取り組んでいるため、どの取り組みも興味があります。有機資源のリサイクルは必要。稲沢市にこんな資源循環の凄い企業（ワールド・クリーン）があることを知らなかった。様々な分野からのリサイクルの相談も頂きました。



《展示内容》

生活協同組合コープあいち 株式会社ロッセ農場 株式会社エイゼン



株式会社小柵屋 株式会社ワールド・クリーン 株式会社橋本

